

新橋製紙株式会社 CSR 基本方針

当社は、『**和を尊び誠実に、世の中より必要とされる企業を目指し、市場ニーズを的確に捉え、利益を追求し、地域社会への貢献を達成する為、常に堅実に経営の前進を図る。**』という経営理念に基づき、法令遵守はもちろんのこと、高い倫理観をもって事業活動を行うことが、企業の社会的責任（CSR）を果たすための最重要事項と認識しています。

私たちは、あらゆるステークホルダー（従業員、お客様、取引先、地域社会など）に安心・安全な商品を、安定的に提供することで、社会的責任を果たし、持続可能な社会の発展に貢献することを目指します。

この方針に基づき、以下の重点テーマに取り組めます。

1. 法令・倫理の遵守と公正な事業活動

国内外の法令およびその精神を遵守し、高い倫理観に基づいた公正かつ透明な企業活動を推進します。独占禁止法や下請法などの関連法令の遵守を徹底し、腐敗防止（贈収賄防止など）にも努めます。

2. お客様への責任

お客様のご要望に誠意をもって応え、安全性と品質に配慮した商品・サービスを提供します。製品・サービスの安全性・品質の確保に努め、お客様からの信頼獲得と満足度向上を目指します。

3. 従業員の人権尊重と働きやすい職場環境の構築

多様な人権を尊重し、差別やハラスメントのない健全な職場環境を確保します。従業員の健康や安全に配慮し、誰もが自分らしく活躍できる働きやすい環境づくりに取り組みます。

4. 環境保全への貢献

地球環境への配慮を重要な課題と認識し、事業活動を通じて環境負荷の低減、資源の循環、生物多様性の保全などに積極的に取り組みます。

5. 地域社会との共生と貢献

地域社会の一員として、雇用の創出、教育活動、文化・芸術活動の支援、災害時支援など、地域に根ざした社会貢献活動を推進します。

6. 情報の適切な管理・開示

お客様や取引先、従業員などの個人情報・機密情報を適切に管理し、情報セキュリティの確保に努めます。また、CSR 活動に関する情報を社内外に積極的に公開し、透明性を確保します。

7. サプライチェーンとの連携

サプライチェーン全体で本方針への理解と協力を求め、人権や環境などに関する課題解決に向けて連携して取り組みます。

令和 7 年 12 月 1 日

代表取締役社長 山崎清貴